教科	音楽	学年	第1学年

単元名	時間	単元の到達目標（※単元のねらい）	単元の子どもの評価規準			
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 うたって うこいて みんなで おんがく	7	(1) 曲想と旋律や歌詞など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表現内容や伝統や文化との関わりについて理解している。 表現するために必要な、歌唱を通して歌う技能を身に付ける。 ① 拍、速度、旋律、リズム、強弱、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取ったことを感じ取ったことの関わりについて考え、曲想を感じ取って歌うために必要な、歌唱を通して歌う技能を身に付ける。 ② 歌うために、音楽に合わせて体を動かしたりする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、小学校生活の様子を早めく楽しめるようにしようする態度を養う。	曲想と旋律や歌詞など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表現内容や伝統や文化との関わりについて理解している。 思いにあった表現をするために必要な、歌唱を通して歌う技能を身に付けている。	拍、速度、旋律、リズム、強弱、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取ったことを感じ取ったことの関わりについて考え、曲想を感じ取って歌うために必要な、歌唱を通して歌う技能を身に付けている。 思いにあった表現をするために必要な、歌唱を通して歌う技能を身に付けている。	歌うために、音楽に合わせて体を動かしたりする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
2 ほくと リズム	5	(1) 曲想と、リズムや拍などが音楽の構造との関わりや、表の別や拍や特な音の特徴について、表現内容や伝統や文化との関係からよさを味わうとともに、思いに合った表現をするために必要な、正しい声で歌、伴奏を楽器を、拍に合わせてリズム表現するために必要な、表現をするために表現するために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に表現するために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に表現するために必要な、拍に合わせて歌う